

そこになければ、自分たちで創ればいい

Rock Folk  
SHINJUKU  
SNACK  
AM.12-AM.4/365-0698

Free Talking Space  
Rock & Folk  
レコード・ビデオ・マンガ・音楽雑誌・Live.etc  
金・土・日(Pm 6-9)のみ有料 Live Time  
その他の期間は COFFEE & WINE・無料ライブ  
CBL 4552 2nd Fl.

ストリート・キングダム  
自分の音を鳴らせ

音楽に賭けた若者たちの青春は、革命となった。



監督：田口トモロヲ 脚本：宮藤官九郎

原作：地引雄一「ストリート・キングダム」 音楽：大友良英  
エンディング曲：「宣戦布告」 峯田和伸 / 若葉竜也

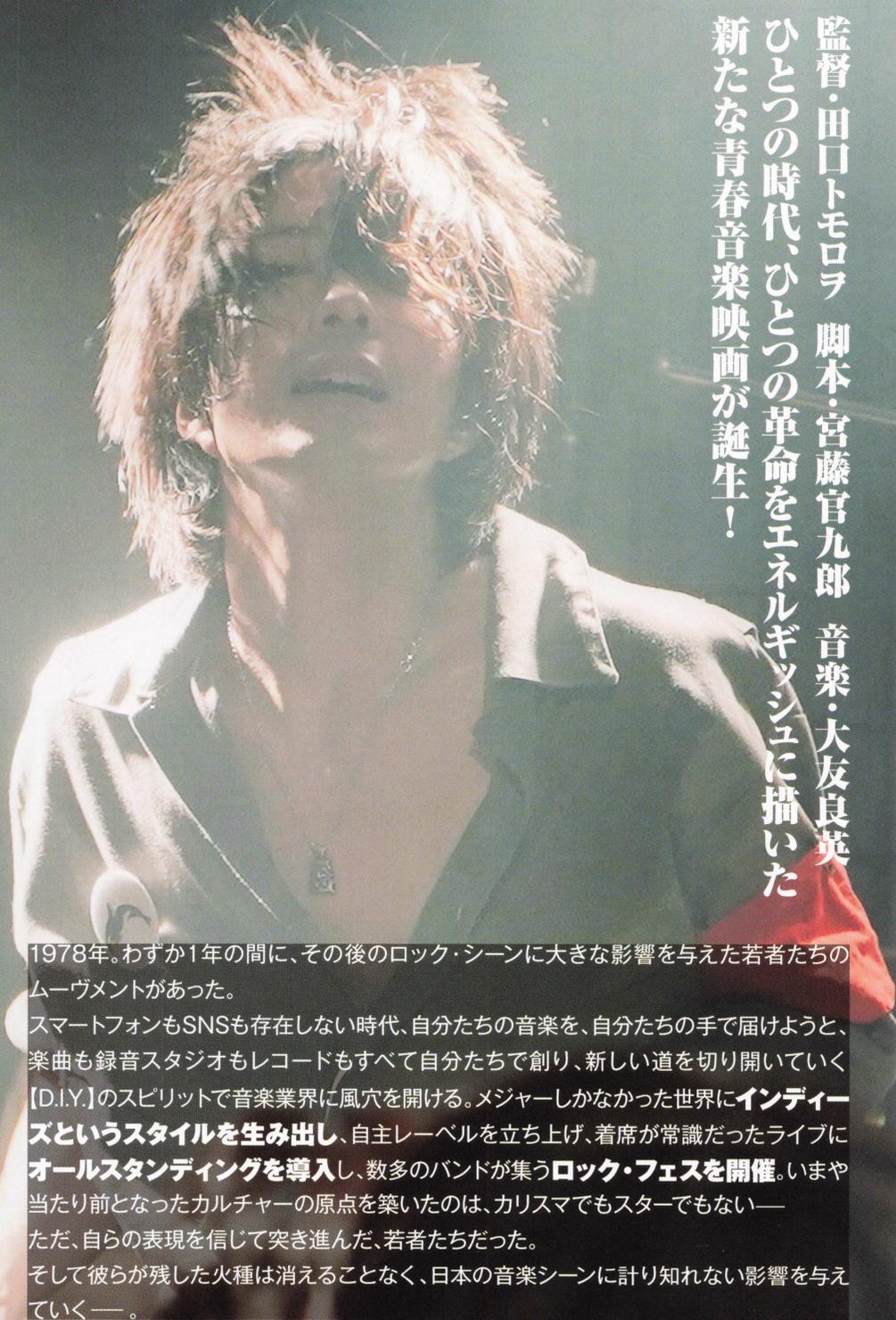
峯田和伸 若葉竜也 吉岡里帆 仲野太賀 間宮祥太郎 中島セナ  
神野三鈴 浜野謙太 森岡龍 山岸門人 マギー 米村亮太郎 松浦祐也 渡辺大知  
大森南朋 中村獅童

3.27

プロデューサー：小西啓介 撮影：鎌倉洋祐 (JSC) 照明：かげよし 録音：久保石由文 美術：丸尾知行 中川理仁 装飾：吉村昌徳 スタ일리スト：伊賀大介 荒木麗江 ヘアメイク：中西南葉 キャスティングディレクター：杉野南 スクリプター：松澤美 ポストプロスパーバイザー：朝海海史 VFXスーパーバイザー：山口幸尚  
編集：上野知一 (JSE) 音楽効果：井上英洋子 アソシエイトプロデューサー：田中真由 utherland：まかないひとし 助監督：若林将平 制作担当：中島正志 ラインプロデューサー：渡谷謙史 宣伝プロデューサー：興村史子  
製作：映画「ストリート・キングダム 自分の音を鳴らせ」製作委員会 配給・製作幹事：ハピネットファントム・スタジオ 制作プロダクション：ターワン 助成：文化庁文化芸術振興補助金(日本映画制作支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会  
2026年/日本/130分/カラー/ビスタ/5.1ch ©2026映画「ストリート・キングダム 自分の音を鳴らせ」製作委員会



監督・田口トモロヲ 脚本・宮藤官九郎 音楽・大友良英  
ひとつの時代、ひとつの革命をエネルギーに描いた  
新たな青春音楽映画が誕生！



1978年。わずか1年の間に、その後のロック・シーンに大きな影響を与えた若者たちのムーブメントがあった。

スマートフォンもSNSも存在しない時代、自分たちの音楽を、自分たちの手で届けようと、楽曲も録音スタジオもレコードもすべて自分たちで作り、新しい道を切り開いていく[D.I.Y.]のスピリットで音楽業界に風穴を開ける。メジャーしかなかった世界に**インディーズというスタイルを生み出し**、自主レーベルを立ち上げ、着席が常識だったライブに**オールスタンディングを導入**し、数多のバンドが集う**ロック・フェスを開催**。いまや当たり前となったカルチャーの原点を築いたのは、カリスマでもスターでもない——ただ、自らの表現を信じて突き進んだ、若者たちだった。

そして彼らが残した火種は消えることなく、日本の音楽シーンに計り知れない影響を与えていく——。



## 物語

偶然ラジオから流れたセックス・ピストルズに衝き動かされたカメラマンのユーイチは、ロックミニコミ雑誌「ロッキンドール」に出会い、とあるライブハウスへと足を運ぶ。そこで出会ったボーカルのモモ率いるバンド「TOKAGE」のライブに衝撃を受け、無我夢中でシャッターを押した。そこは音楽もバンドも観客たちも何にも縛られない生のエネルギーに溢れた異空間だった。カメラマンとしてライブの撮影を依頼されたユーイチはモモたちと交流を重ねる。やがて彼らの音楽は瞬間に若者たちを熱狂させ、日本のロック史を塗り替えていくのだが——。



好評発売中！ ¥1,600(税込)

ムビチケカードをお買い上げの方に、【限定ポストカードセット】をプレゼント  
※先着・数量限定 ※一部劇場を除く

3月27日(金) 全国ロードショー